

白洲次郎 以終實業家。明治二十五年一月十七日兵庫縣若屋生れ、昭和六十年十一月二十八日歿（一九〇二—五）。ケンブリッジ大學卒。戦後終戦連絡中央事務局長、経済安定本部次長、貿易廳初代長官を経て、サンフランシスコ講和會議全權委員顧問。東北電力株式會社、大澤商會各會長歴任。外務省顧問。スポーツカー・マニアとこゝろ知られた。妻は隨筆家白洲正子（實業家榊山愛輔次女）。

著書『ゴルフ隨筆』（石坂洋次郎他合著、昭和二十一年二月）二十五日中央公論社）。

